

「ター育成事業」を実施している。婚育について幅広いテーマによる全12講座の養成研修を修了した方を「かしはら結婚サポーター」に認定し、地域での結婚支援や結婚相談、結婚教育など、さまざまな活動に参加してもらいたいと考えている。多くの市民に結婚サポーター活動に参加・協力いただき、結婚支援の体制をつくっていききたい。

かしはら校外塾

問 本市は、小学生から高校生に、学習進度に合わせて学力向上、進学促進を目指して個別指導を行っているが、これまでの取り組み内容と現状は。

答 子どもの健全育成を目的に、橿原市退職校園長会による「かしはら校外塾」が平成27年7月に開講された。好評で引き続き実施を求める声が多く、社会保障審議会の特別部会で、生活困窮と低学歴・低学力の問題には相関関係があり、義務教育段階から貧困家庭の子どもに学習支援等を行う必要があると報告された。これらを受けて28年度から橿

原市退職校園長会に委託し、学習支援事業として引き続き実施した。毎週土曜日午前9時から12時まで、29年度は52回実施し、復習や宿題を中心に学力向上のサポートを行う。

申込者数は28年4月の50人から29年2月には101人に増加した。内訳は小学生66人、中学生28人、高校生7人であり、受講者数は2月は4回で延べ110人、1回平均27.5人だった。児童生徒の増加に合わせて、講師の登録は4月の23人から2月は26人へと増員した。昨年10月に県立医大見学ツアーを開催し、好評であった。今後も学習支援のみならず、このように社会性や協調性等を育むプログラムも実施していききたい。

問 本事業をさらに充実させていくための課題は。

答 平成27年度に比べ28年度は受講者数が増加し、指導者の教科に偏りがあるので、特に英語科、数学科と小学生の指導者を増員する必要がある。
問 退職校園長会の先生だけでなく、一般企業退職者にも数学や英語などの得意分野を活かして協力いただいてもよいのではないかと考える。課

題クリアに向けていろんなことを視野に入れて事業を展開していつてもらいたいのが、今後の方向性は。

答 受講者数の増加により、教室を1室から2室に増やす予定である。2、3月にアンケートを実施した。内容を精査してニーズを把握し、教育委員会との連携を一層緊密に図り、学習支援の効率的な運用方法を検討したい。

一般質問 成合文彦 (公明党)

コンパクトシティの再構築 築

問 コンパクトシティの施策は、どのような評価だったか。

答 ホームページ等を確認したところ、国が公式に失敗と認めたコンパクトシティの事例はないが、過去に国が推奨し各地方都市で行われた中心市街地活性化の評価がされた。平成28年7月に総務省は、中心市街地の活性化が図られている市町村は少ないとして、基本計画の見直しなどを関係

省庁に勧告している。27年9月の内閣府の政策評価書で、中心市街地活性化基本計画の認定施策は、進展が大きくないと公表され、成果は認められていない。

問 評価を踏まえて、本市のコンパクトシティに必要なことは。計画を再構築するための方針等の検討は。

答 医療施設等や住居等がまとまって立地して、住民が公共交通で生活利便施設などにアクセスできるなど、都市全体の構造を見直し、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の考え方で進めていなかったことが、コンパクトシティで成果が出ていない原因と考えている。本市は、13の鉄道駅がある利点を活用し、公共交通網をさらに整備することで、中心市街地へアクセスしやすい多極ネットワーク型のコンパクトなまちづくりを進めたい。既存のまちをコンパクトシティ化するために、住民の理解と協力が必要不可欠であり、立地適正化計画策定の検討も進めたい。

問 八木駅北側立体駐車場の取り壊す結論は出ているのか。また、八木駅北側開発の現状

は。

答 結論は出ていない。八木駅北側駅前広場を含めた全体的な課題として①駅前広場へのアクセスが国道24号のみで、出入り口の近鉄大阪線北側交差点が変則交差点で、国道24号の渋滞の一因である。②駅前広場に観光バス等の停車場所がない。③立体駐車場の立地により、駅前の視認性が悪い。④交流広場等のバリアフリー対応ができていない。⑤密集市街地があり、駅前広場を含め防災機能が低下している。

立体駐車場は、都市計画決定を受けた駅前広場の中に建築され、35年が経過している。都市計画法第53条に基づく制限に適合していないため、今後、建築確認を取得できず、再整備する際、建築確認が必要な大規模改修や同じ場所での建てかえができない。

問 八木西口駅のアンケート結果は。

答 平成28年9月28日、10月9日の2日間八木西口駅のアンケート調査を実施した。主なアンケート内容は、八木西口駅利用者の住所、利用目的どこから来たのかである。平日は約8割、休日は約4割が